

新型コロナウイルス感染症の影響による需要増の対応 -ポリエチレン製ロング手袋の増産開始-

オルディ株式会社（代表取締役社長 寶田昌也）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響による需要増の対応として、経済産業省による「防護服生産設備導入支援補助事業」の補助金を受けて大型変形製袋機を国内の製造工場子会社ケイエスケイ・システム株式会社に導入。10月より『ポリエチレン製ロング手袋』の増産に向け本格稼働いたします。

新型コロナウイルス感染症により、使い切りタイプの手袋の需要が逼迫した状況が続いております。この新たな最新鋭の生産設備によりポリエチレン製ロング手袋を含め生産キャパシティを2割増強し、月産約800万枚の手袋生産体制を整え、政府、官庁、機関、施設等に優先して供給して参ります。また、手袋の需要安定後は、ポリエチレン製一体型ガウンをこの大型製袋機にて生産を開始する予定です。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止のため、少しでも皆さまからの要望に応えることができるよう安定供給に努めて参ります。

●ケイエスケイ・システムに新たに導入した大型製袋機



●ポリエチレン製手袋



(左)ロング手袋

(右)通常手袋

●ポリエチレン製一体型ガウン

